

1. 挨拶

この度は、残念ではありますがコロナウイルス再拡大に伴い授業参観及び保護者会が中止となりました。つきましては、当初保護者会にて保護者の皆様に直接お伝えをする予定であった内容を文面にてまとめましたので、ぜひご一読ください。

2. 1年間を通しての子どもの成長・課題

【成果】

○目標に向かって一致団結して頑張ることができました。自ら何かに挑戦しようとする意欲の高まりを感じました。その気持ちを5年生でも持続させてほしいです。

○クラス関係なく、男女仲良く遊ぶことができました。友達が傷ついたり、困っていたりするときに、優しく声を掛け、話を聞いてあげる子が多くいました。

○学習の中で友達と学び合い、教え合いが自然とできるようになりました。課題への取り組みが難しい友達を積極的に助ける姿が見られました。子ども達は、教えてもらうことは決して恥ずかしいことではないこと、わからないでそのままにしておくことは、自分が困ると理解しています。

【課題】

●5年生では、学習量や仕事量などが4年生と比べより多くなります。けじめをつけ、時間を守ることが大切です。4年担任一同時間を意識して行動できるよう日々指導をしておりました。次年度に向けて引き続きご家庭でもご協力のほどよろしくお願いいたします。

●忘れ物や私物の紛失のために、学習に遅れがでることがありました。5年生では、1時間の遅れでより大きな差が生じます。今一度、学習用具がそろっているか、記名はされているか確認をしていただくとともに、忘れ物がないか、一言お声かけいただければと思います。

●ささいなことでも大人を頼ってしまう子が未だに多いです。自分は今どんな気持ちなのか、どうしたいのか、どうすれば良いのか、どうするべきだったのかなど、自分の気持ちを言語化する習慣づけが今後も必要です。

3. 5年生へ向けて

【学習面】

○5年生の学習では、これまで学習してきた内容を応用して課題解決をするようになります。特に顕著なのは算数です。これまで以上に問題が抽象的になっていきます。5年生でつまずかないためにも、4年の学習ももちろんですが、四則計算に関しては確実に定着できるようご家庭でも春休みに復習をしておいてほしいと思います。

○課題の提出期限や課題の取り組み方など、より厳しくになります。完璧にこなすというより、時間内にできるよう取り組む習慣をつける必要があります。

○学習内容についていけず不安を感じる児童もいることでしょう。あらかじめ授業で学習する内容を予習してくると安心して学習に取り組むことができ、児童の心の安定にも繋がります。予習をすることで学習の定着が変わります。家庭学習として進めていきましょう。

【生活面】

○委員会活動が始まります。

○高学年として、低学年と触れ合ったり、お世話をしたりする機会が増えます。

○より大人に近づきます。大人の言うことに「なぜ？どうして？」と感じることが多くなります。「～しなさい」だけでは、応じなかったり、反発したりするようになります。

○特定の友達と仲を深めるようになります。大人に近づいているので、学級内の児童と幅広く仲良くすることは難しくなります。ただ、行事や班活動等の際は、友達ではなく「仲間」として協力して課題に取り組んでほしいと思います。

○思春期のために親と距離をとろうとすることがあります。そんな時は、必要以上に干渉はせず見守ってあげてください。見守っているのが子どもに伝われば子どもは安心します。

○学年が上がるにつれ、オンラインゲーム、ライン等でのコミュニケーションが増える傾向にあります。特に顕著なのは、オンラインゲームによる喧嘩、ラインいじめ、SNS への無断転載等です。ご家庭でしっかりとルールを決め、トラブルの未然防止をお願いいたします。

4. 最後に

保護者の皆さま、1年間コロナ禍での教育活動・PTA 活動であったにも関わらず、多大なるご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。

子ども達は、この先5年生として新年度を迎える際に気持ちが不安定になる子いるかもしれません。これから5年生という時間を過ごす中で、悩むことがあるかもしれません。そんなときこそ、一緒に不安にかられる様子を見せたり、激昂したりするのではなく、まずはどっしりと構えて話を聞いてあげてください。一緒に考え、支えてあげてください。落ち込んでいるときは、とびっきり美味しいご飯を作ってあげてください。

4年生も残すところわずかとなりますが、担任一同最後まで全力で子どもたちと向き合っていきますので、引き続きご支援ご協力のほどよろしくをお願いいたします。